

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	64	地方公共 団体名	京都府	消防団名	舞鶴市朝来消防団
担当課	危機管理部 危機管理総務課		連絡先	Tel 075-414-4468 E-mail kikikanrisomu@pref.kyoto.lg.jp	
事業名	タイムライン活用避難訓練				

事業詳細

○ 事業の目的・必要性

地域毎の危険性を地域全体で共有したうえで、消防団員を中心に府内市町村、自治会、自主防災組織等と合同で体系的な訓練を実践し、災害時の逃げ遅れのない地域を目指すとともに、消防団の意義や活動に対する地域住民の理解を深めることにより、消防団への加入促進を図る。

○ 事業内容

舞鶴市朝来新町地区において、消防団、自主防災組織、地元事業者等約40名で土砂災害・洪水を想定した避難行動訓練を実施（令和4年7月10日）

<朝来川護岸水位ラインの監視>

<消防団車両による災害情報・避難誘導放送>



○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
訓練の実施	地域	4	1	
〃	参加者数	200	41	
タイムライン 作成数	地域	4	1	

○ 事業成果

自治会、消防団、地元事業者の役割分担が明確で、整齊と避難誘導が実施されており、災害時においても適時適確な避難ができることが確認できたこと、また、電話に加えて Line を活用して情報共有を実施しており情報伝達や呼集が迅速・確実である旨が確認できたこと等、災害時における消防団の役割や活躍の姿がより明確になった。

その他参考  
情報

※URL の記載などをお願いします。